

活動場所

キヤノングループ



活動目的

キヤノンバードブランチプロジェクトは、鳥をテーマとした生物多様性保全活動です。本社・下丸子を含む国内31拠点で行う事業所活動やホームページの発信を通して、生物多様性の大切さについてみなさまと共に考えることを目的としています。

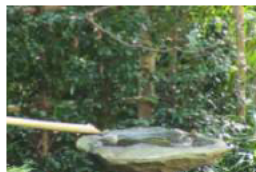
活動内容

鳥は植物、虫、小動物など、地域の生態系ピラミッドの上位に位置する「生命の循環」のシンボルです。「キヤノンバードブランチプロジェクト」は、日本中のキヤノングループ事業所において「鳥」をテーマとしたさまざまな活動を実施し、「生命の循環」について皆さまと考えるプロジェクトです。キヤノンの事業所内では巣箱やバードバスの整備、野鳥調査・観察を行っています。また、野鳥写真図鑑や野鳥の撮り方解説、野鳥に関するコラムなどWEBサイトを通じた情報発信も積極的に行っています。

活動の中心である下丸子本社は、東京都大田区の住宅街に囲まれた立地でありながら、10万㎡を超える敷地の約30%が緑地帯です。174種類もの木々が茂る、この「下丸子の森」では、ツバメやシジュウカラ、ハヤブサなどこれまでに36種類の野鳥が確認されています。



巣箱から顔を出すシジュウカラ



バードバスで水浴びをする小鳥たち



ネオンサインにとまるハヤブサ



充実した活動ホームページ

PRしたいポイント

- 日本各地で鳥をテーマとした生物多様性保全活動を展開
- 双眼鏡やカメラなど自社製品を活用した多彩な啓発活動

活動効果、今後の展開 等

- 活動の紹介や野鳥写真図鑑、野鳥の撮り方を紹介するホームページは年間200万ページビューを達成しています
- 今後も多くの方々に、生物多様性保全の大切さについて発信していきたいと思ひます

キヤノングループ

<https://global.canon/ja/environment/bird-branch/index.html>